

くじゅう九電の森での環境教育

森の役割を学び体験し理解を深める環境教育

プログラムの概要

対象学年・年代	幼・保	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中高大
				○	◎	◎	◎	○

区分	時期	時間	人数	場所	講師	費用
自然環境 森林保護	12～1月:募集 4～10月:実施	5時間	30人～ 90人	大分県由布市 「くじゅう 九電の森」	7～9名	無料



林業体験の様子

申込先	お申込みは、応募申込ページ http://www.kyuden-mirai.or.jp/environments/detail/74 より、参加申込書をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、締切日までにメールまたは FAX でお申し込み。学校単位でお申し込みください。90名を超える場合は複数日程での参加も可能です。 メール: contact@kyuden-mirai.or.jp FAX: 092-982-4676 TEL: 092-982-4627
-----	--

内 容

ねらい	・講話や体験を通じて、地球温暖化や森の役割を学び、自然を大切にすることを育む。
実施内容	・森での講話で、地球温暖化の現状、森の役割、省エネ等について学習する。 ・講話で学んだことについて、林業体験や森林観察などの体験学習によって、理解を深める。
服装・持参品など	【受講者】長袖、長ズボン、運動靴、帽子、脱ぎ着しやすい薄手の防寒着 リュックサック、水筒、筆記用具、お弁当、雨合羽、タオル、酔い止め薬
講師からのアドバイス	・福岡市内の小学校からも毎年多数のお申し込みをいただいております。社有林ならではの学びと体験ができますので、ぜひお申し込みください。 ・ForestGood2017、生物多様性アクション大賞 2018 を受賞しました。
注意事項・備考	・年間 20 回程度開催。申込多数の場合はお断りすることもあります。 ・プログラムは柔軟に対応可能なため、お気軽にご相談ください。

プログラムの実施例

時 間	内 容	指導のポイント
講 話 (20 分)	○森の講話 地球温暖化、森の役割、省エネ等について学習する。	・木々に囲まれた教室で、実験や体験につながる知識を学ぶ。
実 験 (10 分)	○森の役割実験 森の土と公園の土を比較して、森の役割を実感する。	・水源涵養機能、土砂災害防止機能を実験で確かめる。
体 験 (各 90 分) ※昼食をはさみ 2 つ体験	○林業体験 実際にスギ・ヒノキの間伐を体験し、間伐前後での明るさの違いや切株の年輪等を観察する。 ○木工体験 間伐材を使って自分だけの黒板や鉛筆を制作する。 ○森林観察 約 800m の散策路を歩きながら、生き物や植物を観察する。	・〔林業体験〕太陽光が差込むことで森の役割が発揮されることを学ぶ。 ・〔木工体験〕森林資源活用の重要性や CO2 固定につながることを学ぶ。 ・〔森林観察〕森には多様な生き物や植物が生息していることを学ぶ。
まとめ (30 分)	○振り返り、記念撮影、他	・復習により学習効果を向上